

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和4年3月18日（金）

2 確認箇所

- ・瓦礫類一時保管エリアAA
- ・使用済保護衣等一時保管エリアb

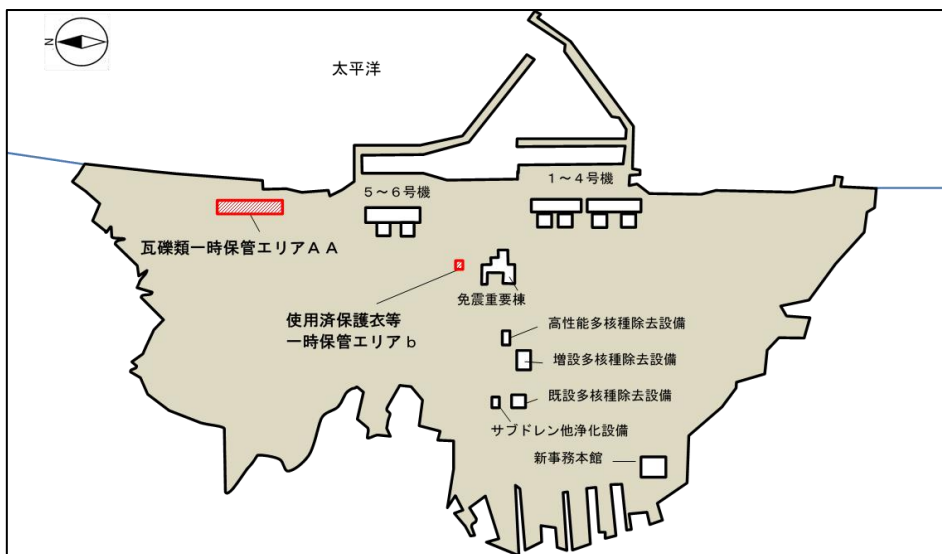
3 確認項目

令和4年3月16日に発生した地震後の現場の対応状況の確認

4 確認結果の概要

令和4年3月16日午後11時36分頃に福島県沖を震源とするマグニチュード7.3の地震が発生したことから、前回（3月17日）に引き続き構内の状況を確認した。（図1）

- ・昨年2月13日に発生した福島県沖を震源とする地震の際に瓦礫類一時保管エリアAAでコンテナが転倒したことから、同現場の確認を行った。今回の地震では、コンテナの転倒は発生していなかった。（写真1）
- ・東京電力より使用済保護衣等一時保管エリアbにて使用済保護衣（バックグラウンド線量率と同等以下）を収納したコンテナが転倒して内容物が出ているとの情報を入手したことから、現場の状況を確認したところ、コンテナが2基転倒していることを確認した。また、転倒はしていないが、コンテナが傾いている箇所が確認された。なお、敷地境界のモニタリングポスト及び構内ダストモニタによる空間線量率等の測定結果に有意な変動は確認されなかった。（写真2）
- ・東京電力によると転倒したコンテナや傾いたコンテナの積み直しを行うとのことであった。



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1-1)
瓦礫類一時保管エリアAAの状況
(エリア北中央、南側に向かって撮影)



(写真1-2)
瓦礫類一時保管エリアAAの状況
(エリア北西側、南側に向かって撮影)



(写真2-1)
使用済保護衣等一時保管エリアbの
状況①

コンテナが2基転倒していた。



(写真 2 - 2)

使用済保護衣等一時保管エリア b の
状況②

転倒はしていないが傾いたことによ
り、下段のコンテナが変形してい
た。

5 プラント関連パラメータ確認

各パラメータに異常な値は確認されなかった。